

平成 30 年 3 月

各位

2018A 期以降の研究交流施設の利用について

国立研究開発法人理化学研究所
公益財団法人高輝度光科学研究センター

SPring-8、SACLA の運営にあたりましては、日頃よりご理解・ご協力を賜りありがとうございます。
ございます。

2017B 期より、一人でも多くの方に研究交流施設をご利用いただくことを目的として、
利用ルールの一部見直しを試行いたしました。その結果を受けて、2018A 期より下記の通
りとなりますので、各位のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

1. A 棟、B 棟のシングルルームが満室状態となりましたら、シングルユースとして C 棟
(ツインルーム・60 室) の予約を受け付けることとします。
2. C 棟をシングルユースされる場合の利用料は 3,000 円/日となります。
3. 予約状況により、シングルユースで連泊される利用者の方に利用居室の移動をお願い
することがあり、実験等に支障をきたすとの声が寄せられております。これを解消す
る為、今後、連続したシングルルームでの予約が難しい場合は、ツインルームのシン
グルユースとして C 棟の予約をお入れする場合がございます。
4. C 棟のシングルユースとして予約が完了した場合は、原則、申請者の方に連絡いたしま
す。なお、ツインルームのシングルユースをご希望されない場合は、研究交流施設待
フロントまでご連絡下さい。

【現在】 C 棟の利用ルール	【2018A 期以降】 C 棟の利用ルール
シングルユースとしての予約受け付けは行い ません。但し、利用開始日の 3 日前正午時点に おいて、シングルルームが全て満室かつツイン ルームに空室がある場合には、シングルユース としての利用を当該時刻より受け付けます。	A 棟、B 棟のシングルルームが満室状態とな りましたら、随時、C 棟のツインルームをシン グルユースとしての予約を受け付けます。 連泊利用者の部屋移動が起らないよう C 棟 を含め予約の調整を行います。